社会保険診療報酬支払基金

オンライン請求システムで Firefox ブラウザを ご使用の皆様へ

オンライン請求システムでは、日医標準レセプトソフト（ＯＲＣＡ）の端末のＯＳが Ubuntu10.04 の場合には、ブラウザを Firefox のバージョン 3.6 のみを動作環境としております。

今般、Firefox ブラウザのバージョン 3.6 を使用したオンライン請求の確認試験において、レセプト送信ができなくなる事象が報告されました。

本事象に係る原因及び対処方法については、下記のとおりとなりますのでご連絡いたします。

１　事象について

オンライン請求システムで使用するブラウザがFirefoxのバージョン 3.6 の場合に、レセプト送信時に「レセプト送信プログラムを起動中です。」と画面表示されたままとなり、レセプト送信ができなくなります。

また、再審査等請求時も同様に「再審査等請求送信プログラムを起動中です。」と画面表示されたままとなります。

２　原因

平成２４年８月１４日付けで、Firefox ブラウザのブロックリスト（※）の更新が行われ、オンライン請求システムでセットアップしているレセプト送信等の Java プログラムの起動が無効化されることが原因となります。

※　プログラム等のリリース日から一定の期間が経過していること、また、当該プログラム等に対するパッチの提供等が終了している場合について、Firefox ブラウザ上でプログラムの起動を無効化するリスト。

３　対処方法等について

⑴　対処方法

Firefox ブラウザの「アドオン」画面において、無効化されている Java プログラムを有効化に変更することにより、レセプト送信等を行うことができます。

⑵　留意事項

前⑴により対処したパソコンであっても、それ以降にインターネットに接続（IP－sec を含む。）を行った場合には、ブロックリストの情報が上書きされてしまうことがあります。

この場合には、再度、前⑴の操作が必要となります。

次ページ以降の手順により、端末の設定をお願いいたします。

Ubuntu10.04 端末における Firefox ブラウザの設定について

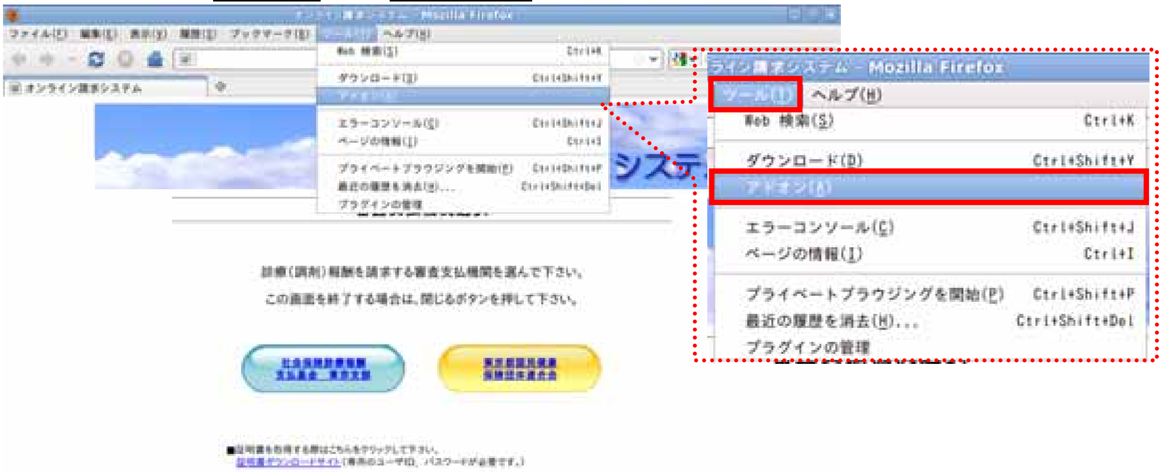
1　Firefox3.6 の Java プログラムの設定を確認する。

Firefox3.6 の Java プログラムの設定を確認し、「無効化」されている場合には「有効化」に変更します。

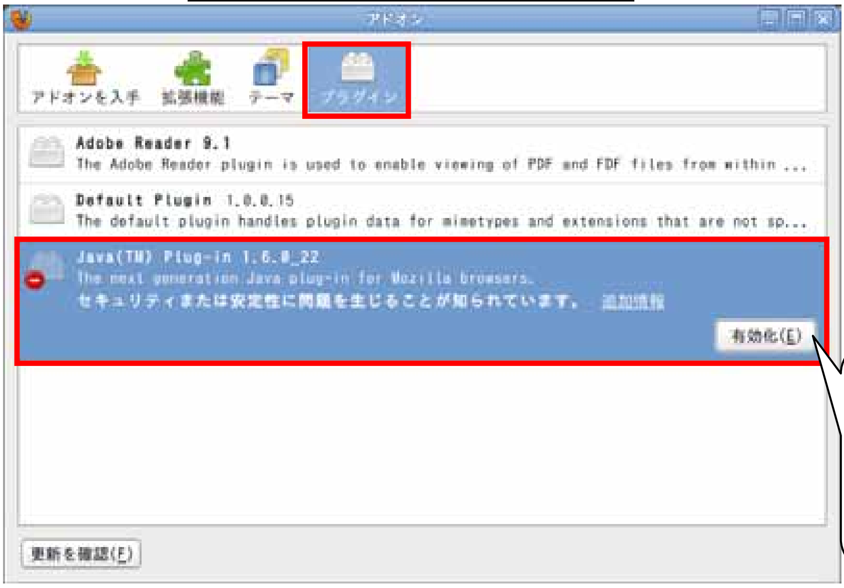
⑴　デスクトップの「オンライン請求・□□□」アイコンをダブルクリックします。

（□□□は都道府県名）

⑵　ブラウザのツールからアドオンを選択します。



⑶　「アドオン」画面からプラグインをクリックし、表示されるプラグインの一覧から Java(TM) Plug-in 1.6.0_22 をクリックします。



「無効化」と表示されている場合は、Java プログラムは有効ですので、⑸へ進んでください。

⑷　前⑶の画面で有効化ボタンをクリックすることにより、ボタンの表示が無効化に変更されます。

⑸　右上の×（閉じる）ボタンをクリックして、画面を閉じます。

2　レセプトデータ等を送信する。

オンライン請求システムにログインして、レセプトデータ（再審査等請求ファイル）の送信を行ってください。

3　注意事項

⑴　前１の手順によりJavaプログラムの設定を有効化に変更した後に、デスクトップの「オンライン請求・□□□」アイコン以外のアイコン等からFirefoxを起動すると、Javaプログラムの設定が自動的に「無効化」に変更されてしまう場合があります。

この場合には、再度、前１の手順によりJavaプログラムの設定を「有効化」にしていただく必要があります。

⑵　オンライン請求システムを利用中に「問題を生じる可能性のあるアドオン」画面が表示された場合には、キャンセルボタンをクリックして、オンライン請求システムからログアウトした上で、前１の手順により Java プログラムの設定を「有効化」にしていただく必要があります。

大変お手数をおかけしますが、よろしくお願いいたします。